

GRASS ROOTSの冒険者たち

～ 深めよう! たどり着きたい未来に向かって ～

その4 (R04. 04. 25)

～ 朝礼講話「みんなの夢」 ～

みなさん、おはようございます。これを見たことがありますか。

これは、玉村町の教育のスローガンです。玉村町では、「夢や未来につながる4つの力」として、キーワードで示しています。

「自分を見つめる力」、「人と関わる力」、「課題解決のためにやりぬく力」、「夢を叶える力」です。4つの力を説明します。

「自分を見つめる力」とは、自分のよいところを見つけ、自分らしく生活するということです。

「人と関わる力」は、相手の気持ちをわかって、自分の考えを伝えたり行動したりすることです。

「課題解決のためにやりぬく力」とは、よりよい学習や生活をするために、自分の力で解決することです。



<p>人間関係形成・社会形成能力</p> <p>ひと 「かかわる」力</p> <p>例) ・他人の気持ちを理解しながら人と関わる力 ・相手の立場に立って考え、行動できる力 ・他者の立場や意見を理解し、自分の考えを伝える力</p>	<p>自己理解・自己管理能力</p> <p>じぶん 「みつめる」力</p> <p>例) ・自分のやりたい遊びや活動を見つけ、主体的に関わる力 ・自分の長所に気づき、自分らしさを発揮する力 ・自分の長所や個性を発揮する力</p>
<p>課題対応能力</p> <p>いきる 「やりぬく」力</p> <p>例) ・自分でできることに目を向け、取り組める力 ・生活や学習上の課題に気づき、自分の力で解決できる力 ・よりよい生活や学習を目指し、自ら課題を見つけ主体的に解決できる力</p>	<p>キャリアプランニング能力</p> <p>みらい 「かなえる」力</p> <p>例) ・自分のことは自分でできるようになる力 ・将来の夢や希望をもち、その実現に向けて努力する力 ・自らの夢や希望に基づいた進路計画を立案し、その実現に向けて努力する力</p>

「夢を叶える力」とは、自分の夢に向かって努力することです。

今から、「1歳から100歳まで夢」という本を紹介します。この本には、たくさんの人の夢が詰まっています。自分の夢を考える参考にして下さい。

7歳のしんごくんの夢は、レスキュー隊になって人の命を助けることです。

9歳のだいすけくんの夢は、国連の事務総長になって戦争をなくすこと、楽しめるゲームを考えることです。

10歳のゆきちゃんの夢は、イラストレーターになることです。夢に向かって、勉強も遊びもいっぱいして、絵もたくさん描いてうまくなるようにしたいと書いていました。10歳になると、夢を叶えるために、どんなことをするかまで考えています。

11歳のみちるちゃんの夢は、獣医になることです。11歳だから、まだ職業を決めるまでに時間があるので、じっくり考えたいと書いていました。

14歳の歓乃さんの夢は、サッカー日本代表になることです。サッカーの楽しさを味わうこと、チームのみんなの気持ちを一つにすることなどを書いていました。

16歳ののぞみさんは、歌うことが好きで音楽科の高校に通っています。あきらめることができないほど歌うことが好きで、オペラ歌手になりたいと書いてありました。

22歳の小口さんの夢は、花火師になることです。大学院で火薬学を学んでいるそうです。火薬の学びを戦争でなく、花火に結びつけるところはすてきですね。

27歳の河野さんの夢は、かわいいおばあちゃんになることです。「えっ」と思った人も多いと思います。河野さんは24歳の時に、悪性リンパ腫になってしまい、死んでしまうかもしれないという経験をしました。生きることの大切さを教えてくれる作文でした。

みなさんも自分の夢をしっかり考えましょう。3年生から6年生には、ゴールデンウィークを使って、自分の夢を考えてもらいます。

あとで、プリントを配ります。5月9日（月曜日）に、担任の先生に提出して下さい。よろしくお願いします。

これで、私のお話を終わりにします。